

JPCF2010 日本 コンクリート製品 フォーラム 2010

開催日：2010年5月26日(水)～28日(金)
会場：グランドプリンスホテル高輪 桜花/国際館パミール 北辰・慶雲・紅玉
 品川駅から徒歩5分 TEL.03-3442-1111
参加費：3-Day Passport 前売5,000円、当日7,000円
 27日のグランド・レセプション(懇親会)以外の食費は含んでいません。
主催：日本コンクリート製品フォーラム実行委員会
 TEL/FAX.03-3438-8700 E-Mail:jpcj.info@gmail.com
協賛：(まだまだ募集中!) 裏面参照
協後援：(もっと募集中!) 裏面参照

コンクリート製品に未来はあるか? ～ジャンボリーからフォーラムへ、Next Stage フェーズ2～

公共工事の削減に伴って、そこに使われる PCa 製品の需要減少を覚悟していた経営者は多いと思います。それに備えて、場所打ちの PCa 化に取り組んだ会社もあれば、建築や民需分野へ進出した会社もあります。そういう努力にも関わらず、PCa 製品の販売量は減少の一途をたどっています。実際、ここまで落ち込むと予想していた人は、そう多くはないのでしょうか。

業界団体の会議では、暗い話ばかりが横行し、「こんな時代に誰がした」という恨み節さえ聞こえてきそうです。「〇〇党が悪い」「政府の景気対策が悪い」「公共事業は必要だ」と、内輪でボヤいていてもどうにもならないことはわかってはいるけど、やめられない。この業界の悲しいサガなのかも知れません。

「企業は環境適応業」「強者生存ではなく、適者生存」…ビジネスの原則として、昔から語られてきた言葉です。どの会社も、どの業界も市場という環境の中に存在しています。市場の変化という大きな流れは、そうそう簡単に変えられるものではありません。その市場の変化に適応していくことが、それぞれの会社が、そして業界が生き残る唯一の道ではないでしょうか。

変えられないものに対してボヤいているヒマがあるなら、変えられることを変えていこうじゃないですか。PCa 業界のこの現状は、長年、変えるべきことを変えてこなかったことの結果なのではないでしょうか。結果には必ず原因があります。その原因を自らの中に見つけない限り、状況は好転しないと私たちは考えています。

コンクリート製品に未来はあるか? そして、その未来は誰が創るのか? どう創るのか? 去年開催した日本コンクリート製品ジャンボリー2009 での出会いを進展させ、今年は日本コンクリート製品フォーラム 2010 として、みなさんとともにオールプレキャストの視点で未来を創造する情報交換と討論を行いたいと思います。今年は多数の学会・政界のみなさまを来賓としてお招きする予定です。協同組合の連帯を育むため、全国連合会構想を進展させる場として、全国コンクリート製品協同組合理事長サミットも開催します。また、海外から講師も招聘し、よりグローバルな視点で各社と業界の発展の道を探っていきたくと思っています。

昨年に引き続き、日本コンクリート製品フォーラム 2010 にご賛同いただける企業・団体・個人から、広くご協力・ご協賛・ご後援頂けますようお願いいたします。

日	時刻	北辰(国際館パミール)	慶雲(国際館パミール)	その他会場
26日(水)	14:00~17:30			全国コンクリート製品協同組合理事長サミット* [桜花]
	18:00~20:00			前夜祭* [シガポール・シーフード・リパブリック]
27日(木)	9:30~12:00	昼食* プレゼンテーション 協賛企業の展示と	パネルディスカッション 「コンクリート製品に未来はあるか?」	全国コンクリート製品協同組合 連合会(仮称)構想の提案と、各 協組活動状況の情報交換会
	12:00~13:10			
	13:10~15:10		セミナー① 世界のコンクリート製品(建築・土木)の トレンド CPI 編集長 Gerhard Kloeckner 氏	
	15:20~16:20		セミナー② これからの日本の国土交通行政 衆議院国土交通委員会委員長 川内博史 氏(予定)	新製品・新技術の発表、All PCa グループ ウェア「JPCF.NET」の説明、Web サイト 「コンクリート・ユニオン」の説明など
	16:30~17:40		【基調講演】 今、社会基盤整備はどうあるべきか (社)日本コンクリート工学協会会長 阪田憲次 氏	
18:30~21:00	グランド・レセプション(懇親会)	プレコン・バンド「The Concretes Japan」衝撃の デビュー!!	国内外のコンクリート製品関連技術発表会 [紅玉]	
28日(金)	9:00~12:10			

- *印はオプションです。(別途費用が必要)
- 講師・講演内容は変更になることがあります。
- 26日(水)および28日(金)午後各種団体の総会が開催されます。

【基調講演】今、社会基盤整備はどうあるべきか

日本のコンクリートに関する学術・技術の発展の中核的存在である(社)日本コンクリート工学協会から、会長である阪田憲次氏(岡山大学名誉教授)をお招きし、社会基盤整備のあり方、PCa 製品への期待、製品技術のあり方などについて、ご講演いただきます。



世界のコンクリート製品(土木・建築)のトレンド

ドイツから、世界的なコンクリート製品誌「Concrete Plant International」の編集長・Gerhard Kloeckner 氏を招き、土木・建築両分野におけるコンクリート製品のトレンドを語っていただきます。新製品・新事業のヒントが満載です。



これからの日本の国土交通行政(予定)

民主党政権下で国土交通行政はどう変化するのか? コンクリート製品業界はどう対応すべきなのか? 衆議院国土交通委員会委員長・川内博史氏をお招きして、今後の社会的ニーズについてご講演いただきます。



